

マルチモードファイバ^(※1)システムから シリコン・フォトニクス^(※2)まで RSoft 最新バージョン 2016.12 リリースのお知らせ

長・短距離光通信システムからシリコン・フォトニクスまでの
 開発・製造プロセスの効率化、高速化を実現

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、主要取引先であるSynopsys, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、以下「シノプシス社」）が開発し、サイバネットが販売・サポートする「光デバイス／光通信システム設計環境 RSoft（アールソフト）」の最新バージョン RSoft™ Photonic System Design Suite ver. 2016.12の販売を2017年1月17日から開始することをお知らせします。

● 光システム設計解析ソフトウェア群「RSoft Photonic System Design Suite」とは

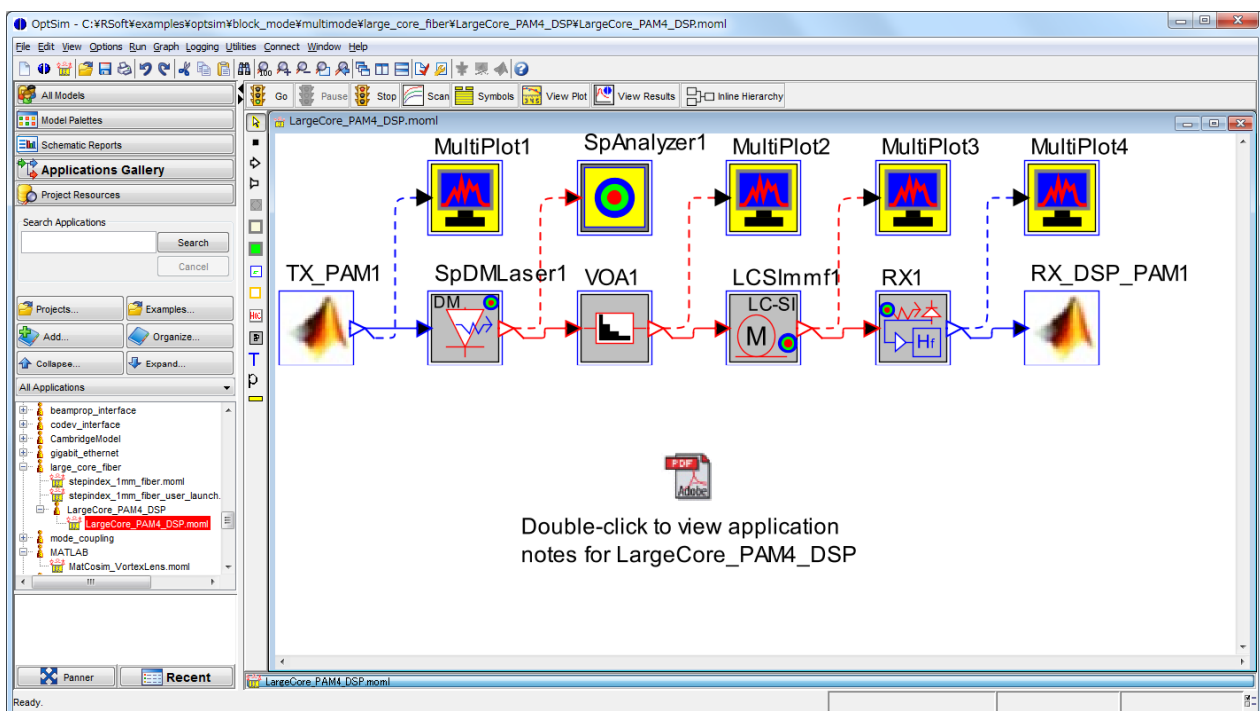
光通信システムのモデリングとシミュレーションのためのプログラム（OptSim、OptSim Circuit、ModeSYS）により構成されるソフトウェア群の総称です。

適用分野：各国で研究が進むシリコン・フォトニクスや光エレクトロニクス、光通信といった分野における、さまざまな光通信システム的设计と解析

本バージョンでは、内部プロセスが 64bit 対応しました。これにより 64bit 版の MATLAB^(※3)をご利用できるようになるため、連携時の解析速度の向上や全体的な速度の向上とメモリ運用の効率化が実現できます。

OptSim Circuit では新たに AIM Photonics^(※4)の PDK ツールが追加されました。これにより PDK ツールを用いた設計・製造プロセスの範囲がさらに強化されることとなります。

また、Windows10 に正式対応しました。



MATLAB 連携解析サンプルモデル例

お知らせ

主な機能強化

Photonic System Design Suite は、光通信システムの設計・解析ソフトウェア「OptSim」、光集積回路のための「OptSim Circuit」、マルチモード伝送システムのための「ModeSYS」が統合されたシミュレーション環境です。主な機能追加は以下の通りです。

- OptSim で MATLAB をベースとしたガウシアンノイズ(GN)モデルの追加。長距離伝播解析時の解析時間短縮に有効
- OptSim Circuit で AIM Photonics (American Institute for Manufacturing Integrated Photonics)の PDK (Process Design Kit)が利用可能
- 最新の 64bit 版 MATLAB での連携が可能
- Window10 正式対応

詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/photonics/>

注釈

※1：マルチモードファイバ：コア径が 50 μ m や 62.5 μ m と太く、複数のモードで光信号を伝播するファイバ。主に機器間やデータセンター内での短距離通信に利用され、車載通信用途での利用も検討されています。

※2：シリコン・フォトニクス：半導体の製造技術を活用して、1 つのシリコンチップ内に光回路と電気回路を集積しデバイスを作成する技術のこと。集積化することにより、小型、低コストなどのメリットがある。主なデバイスとしては光通信用の送受信機があり、通信量全体の半数以上を占めるデータセンター内での高速通信用途などで検討されています。

※3：MATLAB：米国 The MathWorks, Inc. 開発の MATLAB プロダクトファミリーは、工学分野の数値計算、データ解析、シミュレーション、製品設計のための統合開発環境です。自動車、航空宇宙、通信、電機、精密機械、金融及び医療分野ならびに教育・研究機関など、全世界で研究者、技術者に利用されています。

※4：AIM Photonics (American Institute for Manufacturing Integrated Photonics)：フォトニクス製造の強化、計算や通信のパフォーマンス向上を目的に設立された米国の業界主導型の公共-民間コンソーシアムであり、現在シリコン・フォトニクスの製造インフラを作成しています。

シノプシスについて

Synopsys, Inc. (Nasdaq 上場コード:SNPS) は、我々が日々使用しているエレクトロニクス機器やソフトウェア製品を開発する先進企業のパートナーとして、半導体設計からソフトウェア開発に至る領域 (Silicon to Software) をカバーするソリューションを提供しています。電子設計自動化 (EDA) ソリューションならびに半導体設計資産 (IP) のグローバル・リーディング・カンパニーとして長年にわたる実績を持ち、ソフトウェア品質/セキュリティ/ソリューションの分野でも業界をリードしており、世界第 15 位のソフトウェア・カンパニーとなっています。シノプシスは、最先端の半導体を開発している SoC (system-on-chip) 設計者、最高レベルの品質とセキュリティが要求されるアプリケーション・ソフトウェアの開発者に、高品質で信頼性の高い革新的製品の開発に欠かせないソリューションを提供しています。

シノプシス社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.synopsys.com/japan/>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE (※) 関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーション分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
 オプティカル事業部 マーケティング統括室/黒木
 TEL : 03-5297-3703 E-MAIL : optsales@cybernet.co.jp

- 報道の方は
 営業推進部/平澤
 TEL : 03-5297-3094 E-MAIL : prdreq@cybernet.co.jp